

エネルギー・文化講座 —実験集合住宅 NEXT21 シリーズ—

第7回「住まいの新・中間領域

—公私の重なり・内外の重なりを考える—

開催のご案内

大阪ガス株式会社

2017年9月14日（木）14:30~17:30

於：大阪ガス本社・ガスビル3階ホール（大阪市中央区平野町4-1-2）

大阪ガス実験集合住宅 NEXT21 は、現在第4フェーズ居住実験を実施中です。本講座は、居住実験をテーマ毎に振り返るとともに、外部専門家の方々にご自身の経験をふまえたご評論をいただき、さらに、会場のみなさんを交えた討論によってテーマを掘り下げていこうとするものです。

第7回のテーマは「新・中間領域」です。日本の伝統的な家屋には、あたりまえのように存在した軒下や縁側などの空間が、現代の、特に集合住宅において失われる傾向にあります。しかし、そのような公私、あるいは内外の重なり合う中間領域は、多様なライフスタイルへの対応や環境との共生に寄与する空間として、再評価することができるのではないのでしょうか。これまで様々な場でなされた多くの議論と区別する意味で、「新・中間領域」といたしました。

みなさまのご参加をお待ちしております。



エネルギー・文化講座 一実験集合住宅 NEXT21 シリーズー
第7回「住まいの新・中間領域
ー公私の重なり・内外の重なりを考えるー」

日時：2017年9月14日（木）14：30～17：30

（終了後、交流会予定）

内容：

1. 「住まいの新・中間領域とは」
（京都美術工芸大学工芸学部建築学科 教授 高田 光雄氏）
2. 「住み方・コミュニティからみた新・中間領域」
（大阪ガス株式会社エネルギー・文化研究所 主席研究員 加茂 みどり）
3. 「エネルギーからみた新・中間領域」
（立命館大学理工学部建築都市デザイン学科 教授 近本 智行氏）
4. 「新・中間領域の温熱環境」
（大阪ガス株式会社リビング事業部計画部技術企画チーム 目堅 智久）
5. 「新・中間領域のデザイン」
（Ms 建築設計事務所 建築家 三澤 文子氏）
6. 討論会
（コーディネーター：東京大学大学院新領域創成科学研究科 准教授 清家 剛氏）

場所：大阪ガス本社・ガスビル3階 ホール

（大阪市中央区平野町4-1-2）

参加費：無料

定員：100名

交流会：終了後、交流会を予定しております。
（立食、参加費500円：現地お支払）
事前申し込みとなりますので、
あわせてお申込みください。



大阪ガス株式会社
大阪市中央区平野町4-1-2

申し込み：①お名前、②ご所属、③ご役職、④交流会への参加のご希望、
お問合せ ⑤返信先メールアドレス を明記いただき、メールにて
cel-enecource@kbinfo.co.jp までお申込みください。

主催：大阪ガス株式会社 エネルギー・文化研究所
リビング事業部 計画部 技術企画チーム